第72回大会で表彰された仲間たち

個人表彰を受けた、左から國兼さん（国保組合）、本山さん（代理・主婦の会）、上野さん（西東京）、山本さん（書記）

支部推薦功労者

伊嶋　進（足立）
佐藤　二九二（足立）
小野寺　人志（足立）
川野　芳二（足立）
黒沼　祐介（足立）
大塚　洋二（足立）
高　万里子（足立）
堀内　一子（足立）
吉川　かよ子（足立）
山崎　一実（荒川）
八木橋　郁子（荒川）
日塔　善英（荒川）
赤石　マサ（葛飾）
南條　実（葛飾）
石塚　克久（葛飾）
大山　艶子（葛飾）
東　和雄（葛飾）
岩谷　実（文京）
國松　利行（文京）
石橋　悦夫（台東）
杉本　郁代（台東）
横濱　操（墨田）
池田　恵子（墨田）
越坂　渉（墨田）
小栗　宏司（江東）
木場　裕二（江東）
小川　益一郎（江東）
森島　洋子（江東）
大門　勝司（江戸川）
竹内　千尋（江戸川）
矢作　真一（江戸川）
中嶋　正利（江戸川）
佐々木　節子（江戸川）
中嶋　政晴（江戸川）
齋藤　正記（江戸川）
佐藤　隆人（江戸川）
田嶋　一重（大田）
石井　徹（大田）
横山　洋（大田）
深澤　一義（大田）
磯貝　史郎（目黒）
市川　雅行（目黒）
町田　新一（目黒）
菅沼　章之（渋谷）
國村　靖正（渋谷）
佐原　榮子（渋谷）
高木　史雄（世田谷）
増田　正彦（世田谷）
阿野田　隆吉（世田谷）
早坂　保（世田谷）
松下　京子（世田谷）
石坂　進（新宿）
宮崎　将夫（中野）
岡上　照夫（練馬）
田　勇功（練馬）
梶野　政隆（練馬）
関口　隆弘（練馬）
井坂　孝三（練馬）
桜井　秀和（港）
澁谷　シゲ（港）
臼田　俊一（品川）
村山　嘉一郎（品川）
高村　浩幸（品川）
大島　信一（大田）
濱崎　一重（大田）
海老沢　亮（大田）
板敷　愛子（大田）
百沢　伸二（大田）
張戸　富夫（杉並）
佐藤　英子（杉並）
内藤　良悦（杉並）
杉本　健一（杉並）
濱崎　直樹（中野）
海老沢　亮（中野）
板敷　愛子（中野）
百沢　伸二（杉並）
張戸　富夫（杉並）
佐藤　英子（杉並）
内藤　良悦（杉並）
杉本　健一（杉並）
右田　孝志（西多摩）
小林　みよ子（西多摩）
小野寺　妙子（西多摩）
青柳　重夫（西多摩）
沼田　透（小金井国分寺）
河邉　當正（小金井国分寺）
高橋　利夫（府中国立）
加賀谷　伸（府中国立）
窪田　一男（府中国立）
向井　明（八王子）
高橋　輝雄（八王子）
石田　浩士（日野）
奈良　環（日野）
牧野　竜晶（日野）
則定　良典（多摩・稲城）
上原　鐵也（多摩・稲城）
新留　正則（多摩・稲城）
三塚　茂明（町田）
若松　小夜子（町田）
後藤　勇一（町田）
藤原　和利（小平東村山）
牧田　泰宣（小平東村山）
河野邉　昌男（小平東村山）
小薗　照美（清瀬久留米）
荒牧　孝好（清瀬久留米）
上野　勝（西東京）
波多野　泰英（西東京）
藤原　幹夫（村山大和）
白倉　良道（村山大和）
吉田　ゆめ（品川）
山本　雅人（目黒）
阪本　新（府中国立）

〈10年〉

川田　昌幸（足立）
吉田　和馬（荒川）
泉　沙織（荒川）
深谷　隆行（台東）
工藤　直雄（江東）
金澤　勝將（江戸川）
申　鉉均（目黒）
阿部　裕輔（渋谷）
山﨑　貴博（渋谷）
橋本　祐典（世田谷）
原　孝行（世田谷）
菊池　亮（中野）
髙取　一二三（杉並）
三澤　克己（杉並）
森田　真行（西多摩）
坂入　淳（八王子）
田辺　真樹（日野）
佐々木　陽介（多摩・稲城）
増田　邦彦（小平東村山）
竹腰　隆樹（本部）

〈20年〉

大勝　友二（江東）
五日市　浩志（品川）
山﨑　修（世田谷）
田中　訓子（調布）
相川　隆司（調布）
大野　克宏（八王子）
奥田　八志（小平東村山）
村本　知隆（本部）
高倉　一歩（本部）

職員表彰

〈5年〉

大塚　美和（文京）
篠原　睦（港）
白井　沙央里（西多摩）
吉田　美枝子（西多摩）
木本　睦子（八王子）
伊藤　友香（日野）
松本　瞳（本部）

〈10年〉

大槻　みゆき（足立）
早川　千恵（足立）
木村　あゆ子（渋谷）
植木　由美子（多摩西部）
小野　浩子（西多摩）
佐々木　美知代（町田）
吉田　悦子（村山大和）
横手　まゆ子（本部）

〈20年〉

播磨　悦子（江戸川）
羽田　名保美（大田）
渡邊　由美（調布）

機関紙賞を受賞した中野、周佐教宣部長

主婦の会推薦

本山　美知子（台東）
鴇崎　輝江（豊島）
高橋　薫（多摩・稲城）

国保組合感謝状

國兼　健太
伊藤　裕毅

書記表彰

〈5年〉

沼　美幸（葛飾）
書間　弘之（板橋）
高橋　伸明（北）
太田　至豪（練馬）

退任役員代表の挨拶

【退任役員を代表しての白滝誠さんのあいさつ】足立支部に入職し、本部では通算18年間、書記長を7年間務めさせてもらいました。年齢がいきますと衰えがあって白髪もふえてきたという段階を迎えており、次の方にバトンタッチをしていきたい。組合の運動は駅伝のたすきリレーだと思います。その区間、持てる力を全力で発揮して、仲間を大切にして集団を作り、方針を練り上げて団結し、次の世代に継いでいくというのが役員の役目だろうと思います。

今後は東京地評の専従副議長ということであります。東京地評には本当に小さな組合がたくさんあります。個人加盟の中、困難な中、財政的にも厳しい中で奮闘されている組合員の方々がたくさんいらっしゃいます。労働相談や労働争議支援も抱えます。労働者の解放をめざして全力でがんばっていきたい、共に奮闘することをお願いして退任のあいさつとしたいと思います。

あいさつする白滝さん

名誉中央執行委員

第72回大会では、向井明前中央執行委員、渡辺貞雄前中央執行委員、人見大元中央執行委員長、清水謙一元書記次長、井手口行夫元書記次長、以上5人の皆さんに名誉中央執行委員の証を贈りました。

向井さん

渡辺さん

井手口さん

清水さん

人見さん